



# こんにちは日本共産党です ハ千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754  
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>  
共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第368号

2018年6月11日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 中央図書館の現状は何を語っているのか

八千代市立中央図書館は、2015年（H27年）7月にオープンしてから、まる3年が経過しようとしています。

5年前の市長選挙で、莫大な借金を抱える八千代市で、このまま「新川ハコモノ計画」を推進するのか、それとも凍結し、中止を含む大胆な見直しをするのかが一大争点として戦われ、中止を含む大胆な見直しを掲げた秋葉市長が見事当選を果たしました。ところが、当選するや否や秋葉市長は、公約を裏切り推進へと舵を切ってしまいました。

そこで改めて、市立中央図書館はどうなっているのか、市の財政状況の現状等について考えてみたいと思います。



## 緑が丘図書館の4倍もあるのに

2017年度の来館者数（児童・生徒、学生など見学・学習など）32万人、利用者数は12万人にとどまっています。さらに、貸出冊数で見ると

	2015年(9か月)	2016年	2017年
中央図書館	286,659	379,179	392,247
緑が丘図書館	424,281	378,522	374,934

緑が丘図書館の4倍もある中央図書館の貸出冊数が、緑が丘図書館と同程度というのはどういうことでしょうか。多額の市民の税金を投入しながら、中央図書館としての役割を果たしているといえません。

「交通不便なところなので行く気にならない」（八千代台）、「300円の駐車料金を払ってまで利用しようとは思わない」（勝田台）などの意見が寄せられています。来館者数、利用者増を図る抜本的な対策が求められているのではないのでしょうか。

## 市の借金も高止まりで推移

八千代市の財政状況は、どの指標を見ても、類似都市（関東の21都市）の中で、最下位クラスとなっています。特に、市の借金である市債が570億円（2016年度決算）もあり、将来的に返済すべき借金と合わせると723億円にもなっています。

「新川ハコモノ」推進のツケが、市の財政を圧迫し借金が高止まりしている原因ともなっています。その結果、毎年50億円を超えるお金が借金の返済に充てられています。

## 日本共産党はこう考えます

来館者、利用者、貸出冊数の増のためにも、総合生涯学習プラザ並みに、駐車場料金を2時間まで無料にするなど改善すべきです。図書館を設置するにあたって、他市の事例でも、立地条件が大きく影響していることから、今後の教訓とすべきです。